

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地

電話：0997(67)2211番

FAX：0997(67)2262番

発行所：宇検村役場

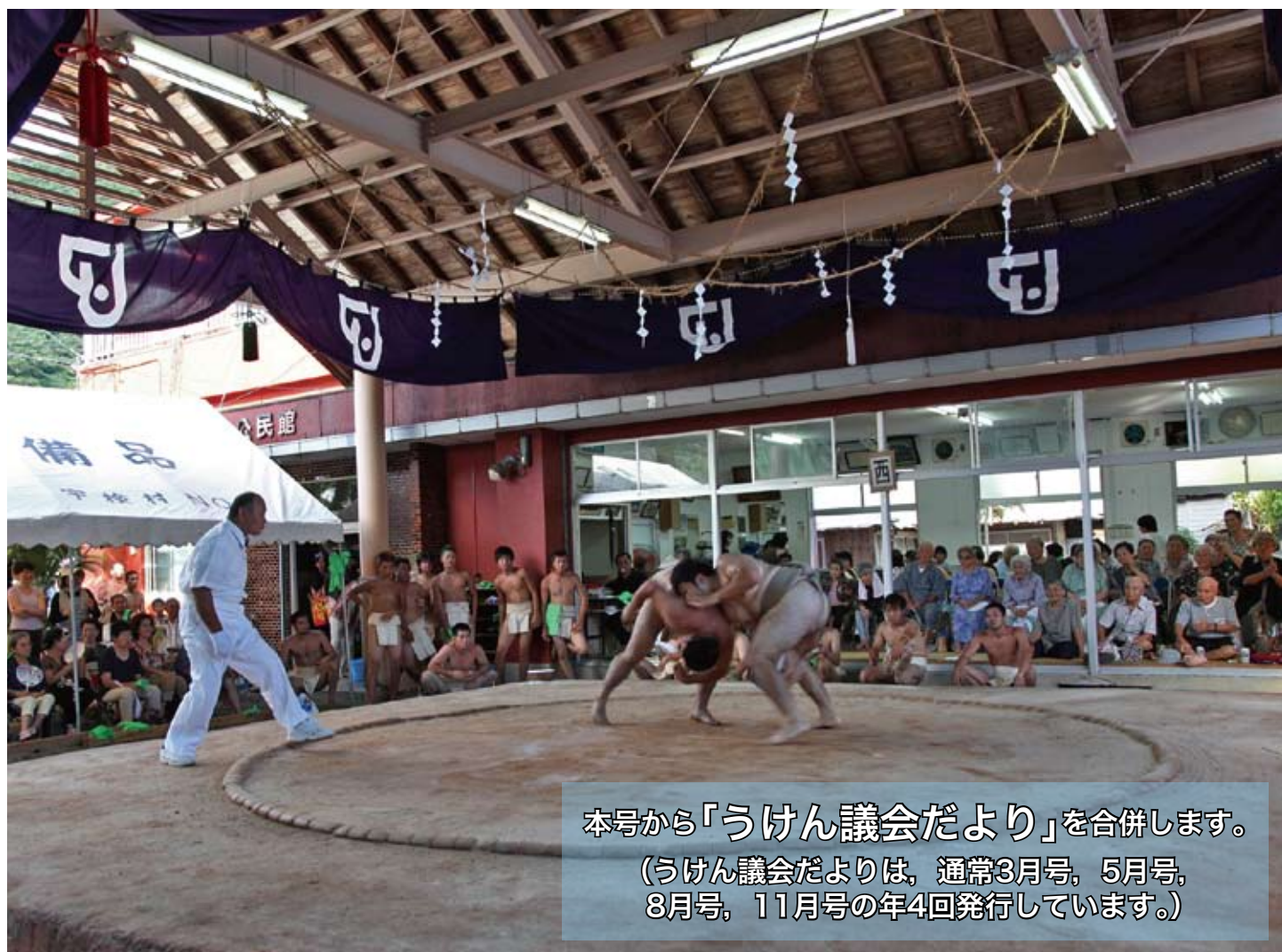
編集：総務企画課

URL <http://www.uken.net>

Mail [soumuk@uken.net](mailto:soumuk@uken.net)

CONTENTS

- P 2～3 中学男子バレー県・九州制覇
- P 4～5 むらの話題
- P 6 田検中3年生の職場体験
- P 7～11 宇検村議会だより
- P 12～15 お知らせ
- P 16 村民のうごき



本号から「うけん議会だより」を合併します。  
(うけん議会だよりは、通常3月号、5月号、  
8月号、11月号の年4回発行しています。)



チームを引っ張る三年生の主将  
壽山(手前)とエース津田の二人



# 全国大会で最高の全カプレーを！



**昨**年の十月から指導者として復帰した亀石和徳（かめいしわかつ）コーチは「技術面で言うことはほとんどありません。全員が真面目で、とても素直な子供たちです。」と話してくれました。

今回の鹿児島県と九州の総体優勝については「一生懸命にプレーをする選手と、それを支える保護者や多くの関係者が一つになれた事が良い結果に繋がりました。」と全員で掴んだ勝利であることを強調しました。

チームを引っ張る三年生で主将の壽山（じゅま）陸くん（田検中）とエースの津田（つただ）大地くん（久志中）は、全国大会が中学での最後の大会になります。二人に抱負を聞くと「全国大会でも全員で心を一つにして、一試合一試合を全力で戦っていきたい。九州の代表として優勝を目指します。」と力強く語ってくれました。

**田** 検・久志合同中学男子バレーボール部が七月に行われた2011年度鹿児島県中学総合体育大会で優勝、さらに、八月の九州体育大会でも優勝を飾り、全国大会出場という快挙を達成しました。

同チームは今年に入ってから二月の県新人戦と六月の県選手権でも優勝しており、大きな大会で試合を勝ち進む中で経験を重ね、大きく成長してきました。

七月二十五日から二十七日に開催された県総体では、優勝チームとしてのプレッシャーにも負けず、全試合ストレート勝ちで同大会初の優勝に輝きました。

県総体での優勝という良い状態を維持したまま約一週間後の八月五日から七日に熊本県で行われた九州大会へ挑みました。

九州各県を勝ち進んだ強豪チームが出場する中、予



8月10日に行われた九州大会優勝祝賀会のようす。多くの方が出席し全国へ向けて選手へエールを送った。

## 田検・久志中学男子バレー 鹿児島県と九州大会を制覇！

バレーに全力で打ち込む選手、監督、コーチ、そこに関わる保護者をはじめとする多くの関係者、すべての力が一つとなり念願の全国大会へ出場！



全国へ向けた地元での最終練習のようす(8月13日)。全員で円陣を組み、大会へ向けての気持ちを高める。



激しい練習をした後に、冷たい水で足を冷やす選手の皆さん。練習に付き添いながら保護者も全面的に選手を支える。

平成23年度 九州中学校体育大会 第44回 九州中学校バレーボール競技大会



戦で喜々津（長崎）との試合をフルセットまでもつれる接戦の末に勝利すると、決勝トーナメント一回戦で朝日（大分）をストレートで下し、全国大会出場権（九州大会上位五チーム）を獲得しました。

準決勝では三筑（福岡）と対戦し、第一セットを落としたものの「優勝して全国へ行こう。」と気持ちを切り替え、レシーブで粘りアタッカーへ繋ぐという本来のプレーを取り戻し、逆転勝ちをしました。

決勝では南串（長崎県）と対戦。第一セットは序盤から相手にリードを奪われたものの、20・17と三点を迫る状況からエース津田の三連続ポイントで追いつくと、最後は25・23の僅差で先取。第二セットもシーソーゲームの接戦を展開しましたが、終盤に逃げ切り25・18で優勝を飾りました。





胸に光る勲章  
岩元岩壽氏

このほど、岩元岩壽氏（湯湾）が、平成二十三年春の叙勲『瑞宝双光章』を受章されました。瑞宝章は、公務又は公共的な業務に永年にわたり従事し功労を積み重ね、成績を挙げた方々に授与される勲章で、岩元氏の永年の教育功労に対するご功績が認められ、今回の受章となったものです。岩元氏は「この受章は、教育委員会をはじめ、教員、並びに村民の皆様への強力な後押しのお陰です。皆様と共に喜びを分かち合いたい。」と受章の喜びを語ってくれました。

### 瑞宝双光章を受章 岩元岩壽氏



授賞した「纏」を壇上にて掲げる旗手の政宇検分団長と敬礼をする保池団長

### 消防団「纏」授賞の祝賀会 ～多くの関係者が集まり盛大に祝う～

前回の村広報誌でも紹介しましたが、宇検村消防団（保池 久 団長）が平成 22 年度日本消防協会特別表彰の「纏」を授賞され、その授賞祝賀会が 6 月 26 日に宇検村元気の出る館で開催されました。

授賞祝賀会へは村消防団員 OB や区長、村議会議員のほか、近隣の市町村からも市町村長をはじめ消防団長など約 170 名が出席し、盛大に祝いました。祝賀会は開運太鼓による演奏で始まり、続いて保池団長を先頭に全長約 2 杯の「纏」（旗手・政 忠宏 宇検分団長）が入場すると、会場から大きな拍手が上がりました。

元田村長は「今回の授賞は、歴代の団長をはじめ諸先輩方、現在活躍中の消防団員の皆さんが築き上げてこられた功績の賜であり、深く感謝申し上げます。今後も消防団と共に、災害のない村づくりに努める決意です。」などとあいさつをしました。



多くの関係者が出席した祝賀会



柔道団体で男女とも 8 強に入った田検中柔道部

### 県中学総体を各地で開催

平成 23 年度県中学総合体育大会が 7 月 21 日から 29 日の日程で開催され、県内各地の会場で 22 の競技があり、熱戦が繰り広げられました。

2 頁へも掲載しましたが、田検・久志男子バレーボール部が初優勝したほか、柔道団体では田検中が男女ともベスト 8 に入る健闘を見せ、相撲競技の個人学年対抗へ出場した名柄中 2 年生の中田 翔太くんが見事に優勝を飾りました。

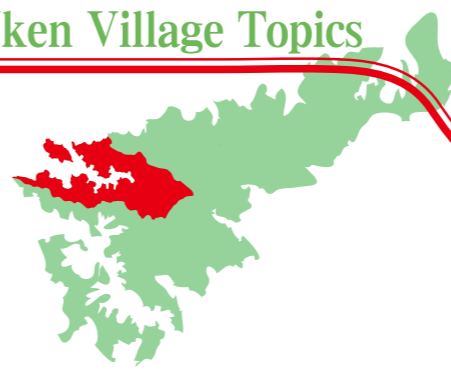
柔道は男女ともに準々決勝で強豪校の舞鶴に敗れましたが、富山政美コーチは「九州でもベスト 4 に入る強い相手に、引けを取らない内容で自分たちの柔道が出来ていた。」と健闘をたたえました。

相撲個人の学年対抗で優勝した中田くんは「大会へは多くの強い選手が出場します。他校の選手と知り合えるのが楽しいです。さらに力を付けて、大好きな相撲を続けて行きたい。」などと話してくれました。



家の庭にある練習用の柱と並んで写る中田くん

### Uken Village Topics



### わきやしま しゅん わだい 宇検村の旬な話題

\*このコーナーでは、宇検村内の旬な出来事をご紹介します。みなさんの周りにあるめずらしいことなど、情報をお待ちしています。

宇検村役場 総務企画課 広報係 ☎ 0997-67-2211



### 県高校総体で出身者が活躍 ～レスリング・中村優勝、柔道・保池 2 位～

5 月下旬に県内各地で平成 23 年度県高校総合体育大会が開催され、本村出身の選手が活躍を見せました。

5 月 25 日に開催されたレスリングでは、中村 勇希（片足タックルで攻める中村 勇希選手（赤）選手（樟南高校、田検中出身）が個人 74 級を見事に制覇しました。また、5 月 31 日に開催された柔道個人では、保池 泰成（鹿児島工業高校、田検中出身）が 90 級へ出場し、準優勝を飾りました。

両選手とも田検中時代には柔道部へ在籍し、一緒に汗を流してきました。高校入学と同時に別々の道を進み、それぞれの競技で努力を重ね実力を伸ばしてきました。

中村選手は 8 月 1 日から 4 日の日程で岩手県にて開催された全国総合体育大会のレスリング個人 74 級へも出場し、ベスト 8 へ入る健闘を見せました。



準決勝で一本背負い投げを決める保池泰成選手（後方）



代表して安全宣言を読み上げる

### 交通死亡事故ゼロ 8 千日を達成！

本村は、6 月 7 日に交通死亡事故ゼロ 8,000 日を達成しました。その偉業達成を祝い、同 11 日に村陸上競技場にて記念式典が行われ、瀬戸内署の関係者や村民ら約 100 人が参加しました。

式典で元田村長は「今後も各関係団体や村民の方々が一丸となり、安心して安全な村づくりに取り組み、交通死亡事故ゼロ 9 千日、1 万日と続くよう努力しましょう。」などとあいさつをしました。

村民を代表して、生勝集落の名越 照子さんと、孫の俊輝くん（久志小 4 年）が交通安全宣言を読み上げ、さらに、瀬戸内警察署長より感謝状が贈呈され、元田村長へ手渡されました。

式典の後、達成記念の横断幕を先頭に参加者全員でパレードを行い、交通死亡事故ゼロのさらなる記録更新に向けて、交通安全意識の継続を誓いました。



事故ゼロの記録更新を呼びかけたパレード





No.121  
平成23年8月発行

■発行・編集/  
議会だより編集委員会  
議長 前田 啓一  
委員長 元山 公知  
委員 幸 春美



第54回奄美群島市町村議会議員大会（伊仙町）

第54回奄美群島市町村議会議員大会は、5月25日に伊仙町旧県立徳之島農業高等学校の体育館で奄美群島12市町村の議会議員、市町村長、奄美選出の県議員、国会議員が出席し、会長あいさつ、表彰、来賓祝辞、国・県政報告等がありました。

各市町村、議長会から提出された議題7件は、すべて採択されました。

宇検村・大和村・瀬戸内町の3町村で形成する「大島本島南部議会連絡会」の提出議題は下記のとおりです。

■ 村道「屋鈍曾津高崎線」の県道昇格について（宇検村・大和村・瀬戸内町提出）



国政報告をする徳田 毅代議士

●主な内容

第54回奄美群島市町村議員大会	7
審議案件・議会のうごき	8
一般質問	9~11

田検中学校3年生 職場体験学習

## 職場をちょっと体験 元気に働く中学生



五月二十五日から二十七日までの三日間、田検中学校の三年生が職場体験学習を行いました。

これは、さまざまな職業に自らが接する中で、学校の授業で体験したり身につけたりすることができない知識や技術を学んでもらう事などを目的に実施されているものです。

生徒たちは村内の各事業所に分かれ、それぞれの職場で仕事に従事しました。

今回、「将来はイラストや絵を描く仕事に就きたい。」  
「村では、どのようなデザインやアイデアを出しているのか知りたい。」といった思いがあり、役場広報係での職場体験を希望した大友太陽くんが、広報うけんの制作現場にやってきました。

そこで、広報の仕事と役割について学んでもらい、各事業所で働く同級生の職場体験風景取材しました。

### 職場体験レポート！

今回、私が取材した場所は、エフエムうけんと田検保育所です。

エフエムうけんでは、ラジオCMやリスナーからのリクエストを収録する仕事をしています。ラジオは聞く人に伝わるように、はっきり、ゆっくりと喋ることが大切だそうです。

田検保育所では、子供たちと一緒にジャンケンゲームやドッチボールなどを遊んでいました。「なぜこの仕事を選んだのですか？」という質問に対して、「子供が好きだからです。」と答えられました。



◎エフエムうけん体験生徒：奥田 篤くん、新元 ひかりさん

◎田検保育所体験生徒：勝 勇太くん、亀石 愛梨さん

取材（写真・文）／大友 太陽

### 編集後記 村の広報係の職場を体験して

※下の似顔絵は本人が描いたものです。

僕は取材を体験してみても、自分の質問を相手にしっかりと伝えることや、写真を撮る時は角度を工夫して撮ることが大変でした。

取材をする前は質問した相手の言ったことをメモすることが難しそうに思えて、できるか心配でしたが、職場体験をして初めての取材でしたが、他の職場に行っている同級生に伝わるようにはっきりと質問をして、しつかりとメモをすることが出来て良かったです。

僕は役場の総務企画課に来て、とても良い経験になりました。職場体験で学んだことを活かして、これからの将来のことに役立てたいです。



田検中学校3年生  
大友 太陽



# 一般質問 村政を問う

※一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、村長の考え方や村政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いたすものです。

**問** (長田議員) 防災対策は万全か。

**答** (元田村長) 不備な施策については改善していく。

**問** (長田議員) 十四集落の避難場所は安全か。

**答** (元田村長) 宇検村地域防災計画で指定している避難所は安全と考えるが、田検と名柄集落については、背後地の山を利用した高台に避難することがより安心できるものだと考える。

**問** (長田議員) 保育所・小学校・中学校への対応は。

**答** (元田村長) 災害時の職務分を決め、定期的に避難訓練を実施している。災害が発生した場合は、保育所は保健福祉課から、小中学校は教育委員会から、

## 防災対策について 長田新一議員

災害の対応について伝達を行っている。

**答** (重枝教育長) 現段階においては、災害時の下校指導は充分ではない。今後は、充分な対応策を検討していく。

**問** (長田議員) 虹の園、滝の園への対応は。

**答** (元田村長) 避難時の移動手段等で協力依頼があれば、協力する体制をとっている。

**問** (長田議員) 両施設と密に連絡を取り合うべきではないか。

**答** (元田村長) 連携を取りながら今後やっていきたい。

**問** (長田議員) 近隣市町村との連携は、どう対応しているか。

**答** (元田村長) 相互応援協定書は結んでいないが、今後、協議している。昨年の奄美豪雨災害

時には、協力要請があり重機の提供や職員派遣を行っている。また、住用小学校で孤立していた児童・生徒・職員に食料等の提供も行った。

**問** (稲澤議員) 特別職懲戒審査委員会の状況は。

**答** (元田村長) 二回実施された。

**問** (稲澤議員) 特別職懲戒審査委員会が設置されて、3か月が経過したが現段階の状況は。

**答** (元田村長) 審査委員会は、あくまでも特別職に対する審査であるということを確認し、現村長の就任前の行為であるため、当委員会での懲罰をどの程度にするのか決定には至っていない。今後、事務局で

意見の集約を図り、審査委員会として正式に報告がなされるものだと思う。

**問** (稲澤議員) 委員会設置については、協議会・NPO法人の責任問題を明らかにするために立ち上げたのではないか。

**答** (元田村長) 審査委員会が団体を裁くとか、個人を裁くとかでは一切ない。国に対して村の責任の取り方や再発防止などについて報告をしていない。

**問** (稲澤議員) 委員会設置に対して、村長の考えを伺う。

**答** (元田村長) 特別職懲戒審査委員会とは、特別職という特権をもった者に、責任があるか無いかを、第三機関が審査することを、第三機関が審査することを、私は対応する予定である。

**問** (稲澤議員) 特別職懲戒審査委員会設置に

## 平成23年 第2回(6月)定例会で審議された案件

議案番号	議案名	議決結果
承認第1号	専決処分 平成22年度宇検村一般会計補正予算の件	承認
承認第2号	専決処分 平成22年度宇検村国保事業特別会計引補正予算の件	承認
承認第3号	専決処分 平成22年度宇検村国保施設事業特別会計補正予算の件	承認
承認第4号	専決処分 平成22年度宇検村宇検村老人保健医療事業特別会計補正予算の件	承認
承認第5号	専決処分 平成22年度宇検村簡易水道事業特別会計補正予算の件	承認
承認第6号	専決処分 平成22年度宇検村農業集落排水事業特別会計補正予算の件	承認
承認第7号	専決処分 平成22年度宇検村漁港漁村集落排水事業特別会計補正予算の件	承認
承認第8号	専決処分 平成22年度宇検村介護保険事業特別会計補正予算の件	承認
承認第9号	専決処分 平成22年度宇検村後期高齢者医療事業特別会計補正予算の件	承認
承認第10号	専決処分 宇検村税条例の一部を改正する条例の件	承認
承認第11号	専決処分 宇検村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の件	承認
承認第12号	専決処分 宇検村国民健康保険条例の一部を改正する条例の件	承認
報告第1号	平成22年度宇検村繰越明許費繰越計算書の報告の件	承認
議案第21号	平成23年度宇検村一般会計補正予算の件	可決
議案第22号	平成22年度宇検村国保施設事業特別会計補正予算の件	可決
議案第23号	平成23年度宇検村老人保健医療事業特別会計補正予算の件	可決
議案第24号	平成23年度宇検村農業集落排水事業特別会計補正予算の件	可決
議案第25号	平成23年度宇検村介護保険事業特別会計補正予算の件	可決
議案第26号	平成23年度宇検村後期高齢者医療事業特別会計補正予算の件	可決
議案第27号	宇検辺地総合整備計画の一部変更の件	可決
議案第28号	宇検村過疎地域自立促進計画の一部変更の件	可決
議案第29号	宇検村飼い猫の適正な飼養及び管理に関する条例の制定の件	可決
議案第30号	宇検村ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の件	可決
議案第31号	宇検村母子家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例の件	可決
議案第32号	宇検村地域特産物販売所「うけん市場」の設置及び管理に関する条例制定の件	可決
同意第5号	宇検村教育委員会教育委員の任命の件	同意
同意第6号	宇検村固定資産評価審査委員会委員の選任の件	同意
陳情第3号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択要請の件	継続審査
陳情第4号	川内原発増設計画の白紙撤回などを求める陳情書の件	継続審査

### 議会のひびき

4月	4日 大島南部議会連絡会役員会
6日 小中学校入学式	
7日 議会事務局職員研修(鹿児島市)	
12日 全員協議会	
14日 議長・事務局長合同会(奄美市)	
18日 事務局長研修会(霧島市)	
22日 第29回大島本島南部議会議員大会(宇検村)	
28日 県政説明会(鹿児島市)	
5月	9日 離島関係市町村議会議長研修会(鹿児島市)
10日 常任委員会研修会(鹿児島市)	
12日 例月監査(監査委員)	
13日 南部振興協議会総会(宇検村)	
25日 第54回奄美群島市町村議会議員大会(伊仙町)	
6月	1日 各種協議会総会(奄美市)
11日 交通死亡事故ゼロ8千日達成記念パレード	
14日 議会運営委員会	
22日 第2回定例会開会	
24日 第2回定例会閉会	
26日 「まとい」授賞祝賀会	
30日 奄美・やんばる広域圏交流推進協議会総会(与論町)	